

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 4 区分
 【発行日】平成20年5月1日(2008.5.1)

【公表番号】特表2007-537555(P2007-537555A)
 【公表日】平成19年12月20日(2007.12.20)
 【年通号数】公開・登録公報2007-049
 【出願番号】特願2006-519032(P2006-519032)
 【国際特許分類】

G 1 1 B 7/007 (2006.01)
 G 1 1 B 7/004 (2006.01)
 G 1 1 B 7/26 (2006.01)
 G 1 1 B 7/24 (2006.01)
 G 1 1 B 7/09 (2006.01)

【F I】

G 1 1 B 7/007
 G 1 1 B 7/004 C
 G 1 1 B 7/26 5 2 1
 G 1 1 B 7/24 5 6 1 Q
 G 1 1 B 7/09 C

【手続補正書】

【提出日】平成20年3月12日(2008.3.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

グループ記録方式の情報記録媒体であって、ウォブル情報を有する案内溝において、最初のウォブル変位が媒体の内周側に向いて開始する、情報記録媒体。

【請求項 2】

ランド記録方式の情報記録媒体であって、ウォブル情報を有する案内溝において、最初のウォブル変位が媒体の外周側に向いて開始する、情報記録媒体。

【請求項 3】

請求項 1 に記載の情報記録媒体に情報を記録する装置であって、グループ部にトラッキング極性を設定してウォブル情報が検出できれば、グループ部に情報を記録する、記録装置。

【請求項 4】

請求項 1 に記載の情報記録媒体から情報を再生する装置であって、グループ部にトラッキング極性を設定してウォブル情報が検出できれば、グループ部から情報を再生する、再生装置。

【請求項 5】

請求項 2 に記載の情報記録媒体に情報を記録する装置であって、ランド部にトラッキング極性を設定してウォブル情報が検出できれば、ランド部に情報を記録する、記録装置。

【請求項 6】

請求項 2 に記載の情報記録媒体から情報を再生する装置であって、ランド部にトラッキング極性を設定してウォブル情報が検出できれば、ランド部から情報を再生する、再生装置。

【請求項 7】

請求項 1 又は 2 に記載の情報記録媒体を製造するための製造方法、又は前記製造方法を実行するための工程を有するプログラム。